

親子のアトピー体験記

はるか&あさひ



1) エネルギー面

1、効果的であると感じるもの

いろいろと試してみて、やはり、小さいうちは
親のサポートも必要であると感じました。

まず物理的対処の前に、
エネルギー面でのサポートの効果は大きいように感じます。

かゆみが治まるという点で、とても効果があると感じるのが
エネルギーセンター（チャクラ）の調整とハートの強化です。

エネルギーセンターとは肉体と高次のエネルギーを繋ぐ
ポータルであると言われています。

エネルギーセンターが詰まっていたりバランスを崩すと
人体も当然バランスを崩していくと思われれます。

本来は人（日戸）というのは高次の愛と光のポータルであり、
エネルギーセンターの中心は、
「ハートと魂」であると言われていています ^^

●いつもやっているやり方をご紹介します ^^
まだ本人が小さいときは親がサポートすると良いと思います。
まだ研究の途中ですが、参考になれば幸いです。

本来は、エネルギーセンターを一個ずつ行ってもよいと思うのですが
その中心はハートセンターであり、ハートを強化することで
全体も整うようなので
今回は、ハートをメインにお話ししたいと思います！

●子どものハートと魂に一体化し、
愛と光で共鳴していきます ^^

一つの例なのですが、

かゆいときに、

「ハートは、本当の自分（ハイアーセルフ）に繋がるところなんだよ^^

ハイアーセルフとあさひはいつも繋がっていて

いつもひとつで、ハイアーセルフは応援しているんだよ^^」

と私の方で伝えてみると

「へえ^^^^」

しばらくするとすやすやと眠りについたりします。

※夜中も起きる場合は、同じように愛と光で共鳴していくと

包まれて安心して眠りにつくようです^^

親の波動が子供に伝わるとも言えると思います。

また、人体のチャクラは地球のチャクラとも繋がっているそうです^^

地球のハートと自己のハートを一体化させて愛を贈ると

地球へのエネルギーワークにもなる。

愛を贈り共鳴する対象が大きいほど
愛も拡大する。

私自身の経験から
自分自身を癒そうというときは先に進まずに同じところをぐるぐると
周っている感じなのですが、
ライトワークとして、
人や地球のために愛を贈ると
愛が拡大し
症状に対しても
創造的に、かつ自然と前進していくことを
娘のアトピーを通して
少しずつですが、体感しています。

2、エネルギー的な原因と思われるもの

◎エネルギーの動きが大きいとき

これは特に、全体のエネルギーの動きが大きいときに

特にとても痒がって眠れなかったのを見て
そう思いました。

※あさひの場合、もともとエネルギーセンターが敏感で
あると感じていました。

つまり、エネルギーのセンサーが敏感ということであると思います。

2歳頃までは護られているように感じたのが、
2歳過ぎた頃から急激に、体に出るようになりました。

集合意識の影響や、物理的な要因など、様々であると思います。

子どもはいつもエネルギーが良いので大丈夫
という安心があったのですが

チャクラ（エネルギーセンター）を観たり、感じたりしてみると
以外にバランスが崩れていたのが印象的です。

※親→子へとエネルギーは伝わって行くようで
アセンションに参加し、高次のエネルギーと
繋がり出した頃から
エネルギーセンターもより開いて

自身で制御できるように持って行ってあげないと
愛と光以外のいろんなエネルギーを拾いすぎて
体に症状が出てしまうのかもしれません。

※小さいうちは代わりにエネルギーセンターを整えたり、
愛のエネルギーで護ることが必要と感じます。

ゆくゆくは自分でエネルギーセンターを整えたり、
愛と光を自分で出せるようになるようにサポートしていくと
ライトワークや自立にも繋がり、
一番のヒーリングになると思うので、
成長に応じてサポートをしていきます ^^

◎寝る前と寝ている間のかゆみ

◎エネルギー的な要因と、物理的な要因があるようです。
特に昼間の集合意識などの影響を、夜に調整しているように思います。

2) (物理的対処&予防)

◎水

1) 自宅では、セラミックのシャワーヘッドを使い、
櫛の備長炭を入れたお風呂に入っています。

温度はなるべくぬるめが良く、

熱すぎると逆に乾燥して痒くなるようです。

飲み水には浄水器を使っています。

クラスター値が細かいお水は吸収されやすいのか

好んでごくごく飲みます。

2) 外泊先で塩素入りのお湯のお風呂に入ると
特に痒がり、夜中は眠れないほどになってしまいます。

その様子を見ると、やはりシャワーヘッドや備長炭も
やらないよりもはるかに効果があるようです。

※こういう時は、「塩素除去剤」を入れてみたり
しているのですが、

「塩素除去剤」自体に反応してしまうようで、

塩素除去剤入りのお風呂に入ると

あさひは瞬間に「もう出る」と言って出てしまうところを見ると、逆に刺

激になっているようです。

3) 一番いいのは、塩素の入っていない純粋なお水が

直接蛇口から出るホテルがあるのですが、

そこに泊まると

夜は寝る前はあまり痒がらないように感じます。

やはり、天然のお水に勝るものはないと思いました。

自宅でそれが可能ならいいな・・・と思いました^^

井戸水とか出るところに引っ越せるといいな・・・

もしくは直接温泉が出るお家とかないかな！？（笑）

と思いました。

4) 濃縮温泉を取り寄せて自宅で入ると、

お肌がつるつるになり、

温泉の効果がちゃんと出ているようです。

今まで自宅で試した中で、一番効果が高いと思われれます。

ただ、痒みがすぐに治まるというわけではなく、
新陳代謝が良くなって、逆に痒くなることも多く、
それによって体の中からきれいになることはあるように
感じます。

そして温泉の保湿効果で、多少掻いても傷にならないというところは
スゴイと思います。

塩も保湿効果があるようですが、傷に染みるようで
使用できない状態です。

◎暑くて汗をかいた時

濡れたタオルを痒いところに置いて冷やすか、
こすらないように濡れたタオルで汗を拭いてあげます。

タオルはなるべく柔らかいものが良く、
オーガニックタオルや、ハンカチなどが良いようです。

夜眠れない時に、こうしてあげると結構おさまって、
眠ることも多々あります。

◎寒いときの肌の乾燥

家では冬は加湿器を置いて、乾燥を防いでいます。
あとは、特に保水、保湿をしっかりやってあげます。

◎3D的なストレス

観ているとお友達とうまくいかない時や
自分の思い通りにならないことがある時に
痒くなるように思います。

これを感じた時は、あさひ自身のやりたいように
のびのびとさせてあげたり、愛を贈ると落ち着くようです。

本人の学びであることもあるので
あまり3D的に過保護にはしませんが一番は、
「愛してるよ^^」というような言霊を伝えたり、愛のエネルギーで包ん
であげるとやる気も出てきて落ち着くようです。

◎環境

観察していると、昼間でも痒がる時があり、
たたみのダニとか、ほこりのたまりやすいところ、
人の多いところ、甘いもの、脂っこいもの、添加物を
摂りすぎたときなどが多いと思われます。

◎刺激の強いものが口の周りに触れた時

◎具体的に食べ物で出るのが

めんつゆ、しょうゆ、すいかなど。

すぐにお水で洗って、薬をぬると治まるようです。

◎塗り薬

最近、副作用もなく、天然のもので
「神仙太乙膏」を手作りしましたので、
それを塗っています。

(メンバーの愛輝さんに教えて頂きました ^^)

お風呂上りや痒いときに清潔なお肌になるべく塗って
あげることで皮膚の新陳代謝が高まるようです。

もともと新陳代謝を高めるものなので、
その過程で痒みも伴う場合もあるようです。

◎食べ過ぎ

漢方医の先生によると、
食べ過ぎたり、飲みすぎたりすると、
その分を消費しようと大量の熱を発生し、
その熱が痒みの原因となることもあるそうです。

娘はもともと沢山食べる方なので
確かにその傾向はあるようです。

かゆい=良くないというわけではなく、
エネルギーを沢山使う人は
沢山食べてエネルギーを蓄えているのだと思います。

いろいろと観ているうちに、

その量も直観やチャンネルで調節できるようです。

今は、娘は小さいですので代わりに親の方で
キャッチし、調節しています。

◎まとめ

かゆみを引き起こす原因はいろいろ

あると思いますが、

娘を観ていると

その時に応じて原因や状況も変化していくようですので

あらかじめ未然に防げることは防ぐことと

ちょっとした変化をキャッチして早めに

その時に応じた対処をしていくことが大切に感じます。

まだ完全に治ったわけではないのですが、

最近、「ワクワク」する方へと選択するように意識をしているのと

「プロセスを楽しむ」という要素が出てきました。

それだけでも前進し、変化を感じます。

引き続き、娘と共に探求と実践日記と
経過レポートをして参ります ^^

ありがとうございました！

∞の愛と光とともに
はるか&あさひ